高円宮杯 JFA U-15 サッカーリーグ 2018 北信越リーグ
実施要項

１　主　　旨　　本大会は、公益財団法人日本サッカー協会「ＪＦＡ2005 年宣言」実現のためのロードマップによるリーグ戦環境整備の趣旨を受け、北信越地域のトップレベルのチームが競い合うリーグ戦として、北信越地域全体のレベルアップに寄与すると共に、拮抗したゲーム環境を作り出すことによりユース年代の選手たちの技術・戦術の向上、フェアプレー精神や心身の健全育成を目的として実施する。

２　名　　称　　高円宮杯 JFA U-15 サッカーリーグ 2018 北信越リーグ

３　主　　催　　（公益財団法人）日本サッカー協会　（一社）北信越サッカー協会

４　主　　管　　(一社)新潟県サッカー協会・(一社)長野県サッカー協会・(公社)富山県サッカー協会
(一社)石川県サッカー協会・(一社)福井県サッカー協会

５　特別協賛　　株式会社　モルテン

６　期日･会場　　【別紙参照】

７　参加資格　　⑴(公財)日本サッカー協会に 2018 年度の第３種登録を行った加盟チーム・準加盟チームであること。また、2018 年 3 月 8 日までに登録手続きを完了したチームであること。
⑵① 第１項の登録チームに、出場する試合の３日前までに登録手続きを完了した選手であること。但し、大会期間中に移籍した選手が大会参加を希望する場合、大会実行委員会が審査し、それに基づいて当該県サッカー協会の第３種委員長が了承した場合に限り、参加を認める。
② (公財) 日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内の別のチームに所属する選手について移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。この場合、同一クラブ内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。尚、本項の適用対象となる選手の年齢は第４種年代とし、第３種およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
⑶各チームでスポーツ傷害保険等に加入していること。

８　参加チームおよびその数
１部・・・８チーム
２部・・・８チーム　　合計 16 チームとする。

９　競技方法　　⑴参加各チーム 2 回戦総当たりによるリーグ戦とする。
⑵試合時間は 40 分―10 分―40 分とし、同点の場合は引き分けとする。
⑶順位決定方法は勝３点　引き分け１点　負け 0 点の勝ち点により、勝ち点の多い順に決定する。
⑷勝ち点が同じ場合は　①全試合のゴールディファレンス（総得点―総失点）
②全試合の総得点
③当該チーム同士の対戦成績（勝敗・得失点）の順に順位を決定する。
それでも決定しない場合は抽選(当該チーム代表者あるいは当該県の第３種委員長の立会い)によって決定する。

10　競技規則　　⑴2018 年度の(公財)日本サッカー協会の「サッカー競技規則」による。
⑵ベンチに入ることの出来る人数は、登録されている選手 25 名の内 20 名までと、登録された役員全 5 名の計 25 名とする。
⑶交代は、競技開始前に登録した最大９名の交代要員の中から７名まで交代が認められる。なお、自由な交代は適用しない。
⑷各県の本大会への出場権をかけた予選における最終戦において退場を命じられた選手は、本大会のそのチームの最初の１試合には出場できない。尚、それ以上の処置については各県の規律・フェアプレー委員会の決定に従う。
⑸本大会において退場を命じられた選手は次のリーグの１試合に出場できない。また、それ以降の処置については、第 20 条第５項に定める本大会の規律・フェアプレー委員会において決定する。
尚、この出場停止処分は、本リーグでの処分が不可能ならば、以後の高円宮杯全国大会あるいは高円宮杯北信越大会・北信越リーグ入替戦に持ち越されるものとする。
⑹本大会期間中、警告を通算３回受けた選手は次の１試合に出場できない。なお、この出場停止処分は本リーグ戦のみで消化する。また、その他の処分については、規律フェアプレー委員会で決定する。

11　参加申込　　(1)参加申込書に登録し得る人員は、役員５名、選手 25 名を最大とする。
(2)参加申込書は所定の申込用紙に正確に記入し、下記大会事務局宛に
郵送にて　　① 原本
メールにて　② 大会参加申込書　　③プログラム用原稿一式
銀行振込にて ④ 参加料(70,000 円)　　を送付(参加料は振込)すること。
【大会事務局】　〒936-0065 富山県滑川市下島 54 番地 滑川市立滑川中学校内
北信越３種委員長　殿村 哲夫
E-mail　tonomura-tetsuo@tym.ed.jp

【銀行振込先】　北陸銀行　滑川（なめりかわ）支店　店番号　126　　普通預金

口座番号 6056779　口座名　一般社団法人 北信越サッカー協会

※チーム名の前に必ず「Ｆ０６０１」を付け、その後にチーム名を簡略名で入力願います。
例:　F0601ナメリカワチユウ（13文字以内）
(3)申込締め切り　　2018 年３月８日(木)
(4)申込原本には必ず各県協会長印を捺印すること。

12　参加料　　70,000 円

13　選手の登録変更　登録選手の変更は所定の選手変更届に必要事項を記入し、出場予定試合の３日前必着となるように上記大会事務局まで送付すること。尚、登録変更する選手の背番号は登録当初の選手以外の数字を用いるものとする。

14　経 費　宿 泊　　旅費、宿泊費は参加者負担とする。宿泊については各チームで申し込みを行うこと。但し、場合によっては各県第３種委員長を窓口にして宿舎の斡旋などを行う場合がある。

15　表彰・栄誉　　①１部優勝チームには優勝杯を授与する。(優勝チームは次回までこれを保持せしめること)
②各リーグ優勝以下第３位までのチームに表彰状を授与する。
③１部優勝チームに対し、2018 年度高円宮杯全国大会の出場資格を与える。
④１部２位、３位、２部優勝チームに対し、2018 年度高円宮杯北信越大会の出場資格を与える。
⑤各リーグの個人表彰として最優秀選手賞・優秀選手賞、得点王を表彰する。
⑥各リーグ、フェアプレー賞を１チームに与え、盾を授与する。

16　次年度のチーム構成　次年度の本大会参加チームに関しては概略、下記のように定め、詳細は別紙にて定める。
①次年度(2019 年)も北信越リーグを８チーム２部制とする。
②１部リーグ優勝以下５位までのチームは、北信越１部リーグへの残留とする。６位は２部３位との入替戦を行う。また７位、８位は２部へ自動降格とする。
③２部リーグ優勝及び２位のチームは、北信越１部リーグへの昇格とする。３位は１部６位との入替戦を行う。また４位から６位までのチームは各県代表チームとの入替戦を行う。７位、８位は各県１部リーグへ自動降格とする。
④残留・入替戦については、県順位を決め組み合わせを決定する。県順位の算定方式は、当該年度・夏季のクラブ・中体連の北信越大会・全国大会の成績をポイント化し、決定するものとする。（別紙）
⑤２部参入・入替戦についても実施する。（別紙）
⑥本リーグに２ｎｄチームは参入できない。

17　ユニフォーム　(1)登録されたユニフォーム番号で試合に出場する。
(2)本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。ただし規程で追加･変更となった内容のうち、以下は 2019 年３月 31 日まで旧規程による運用を許容する。
第５条〔ユニフォームへの表示〕※該当のみ抜粋
・GK グローブ・キャップへのチーム識別標章・選手番号・選手名の表示
・両肩･両脇･両袖口･両腰脇･両裾に表示できる製造メーカーロゴマークの幅
(10cm から 8cm に変更)
・同一の製造メーカーロゴを帯状に配置する場合のロゴマーク間の距離。
(3)Ｊクラブ傘下のチームについては、公益財団法人日本プロサッカーリーグ(Ｊリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。
(4)ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込に登録し、各試合に必ず携行すること（FP・GK 用共）。本協

会に登録されたものを原則とする。
⑸シャツの前面・背面に参加申込にて登録した選手番号を付けること。
⑹ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
⑺ユニフォームへの広告表示については本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし（公財）日本中学校体育連盟加盟チームは連盟規定によりこれを認めない。
⑻ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はソックスの色と同じものに限る。

18　その他

⑴大会規定に違反、その他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。また、以後の処置は北信越サッカー協会において決定する。
⑵各チームの登録選手は、原則として日本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真添付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、日本協会ＷＥＢ登録システム「KICK OFF」から出力した選手証・**登録一覧表**を印刷したもの、またスマートフォンやＰＣ等の画面表示したものを示す。
⑶参加者は健康保険証を持参すること。
⑷本大会の規律・フェアプレー委員会の組織は、各県の第３種委員長を委員とした計５名で構成する。
⑸参加申込書に記載された役員の変更についても、選手変更と同様の手続きを取ること。また、ベンチ入りできる役員は参加申込書に記載された役員に限るものとする。
⑹本大会において、ウェルフェアオフィサーを配置（ＪＦＡ、ＨＦＡおよびナショナルトレセンコーチ、各県３種委員長、技術委員長等）する。（試合直後に両監督へ、簡潔に試合に関してのテクニカル面の講評、または暴力根絶の観点から気付きがあれば伝え、意見交換を行う。）
⑺規定されていない事項については、本大会運営委員会において協議の上決定する。